

国際交流基金助成事業報告書

薬学部 1 年次生 T.T

今回のオーストラリア薬学語学研修に参加して、とても有意義な時間を過ごし、様々な経験をし、これまでの人生の中で一番濃い 10 日になりました。渡航前にたてた目標を主に、私のオーストラリアでの経験について報告したいと思います。

1. 私の渡航前の目標について

私の目標は二つありました。

一つ目は、英語でできるだけ沢山の人とお話することでした。

英語で円滑なコミュニケーションをとることは難しいですが、ほぼ英語だけを話す環境で生活できるこの上ない機会だったので、物怖じせずに短期留学中に 50 人には話しかけたいと思っていました。そして英語を学ぶことも一つの目的でしたが、英語での会話がゴールではなく、そこから様々なことを学びたいと思っていました。

二つ目は、積極的に行動することでした。

この目標をたてた理由は、私は消極的な性格で受け身に回ってしまうことが多く、数少ない海外研修という機会の中では、積極的に行動し、できるだけ多くのことを学び、吸収し、成長したいと考えたからです。海外でホームステイをし、現地の学校で学べるチャンスを最大限に生かし、できる事は、全てやるという方針で臨みました。日本とはまた違った生活が体験できるのだと思うと、とても楽しみでもありました。

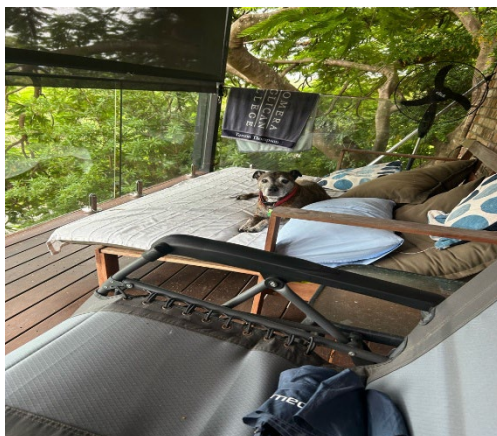
2. 渡航後について

オーストラリアでの研修を終えて、私の中で多くの変化がありました。

一つ目の目標である英語で沢山の人とお話することは、初めはとても難しかったです。

オーストラリア英語は、スラングがあり、日本で耳にする英語とは違うのだと痛感しました。ホストファミリーは、ゆっくり丁寧に話してくれましたが、学校の授業やお店の店員さんは話すのがとても速く、スラングやイギリス英語が多くて、聞き取るのに苦労しました。当初は、留学に来ていた他大学の学生とホストファミリーの会話を聞き取るのに精一杯でしたが、分からない単語は聞き流さずに意味を聞いたりして、自分から沢山会話しようと試みました。その甲斐もあり、滞在の後半はかなり会話がスムーズにできるようになり、ホストファミリーと日本とオーストラリアの違いや尊重できるところをじっくり話し合うことができました。分からないときに時、あきらめずに会話を続けて頑張った良かったと思いました。

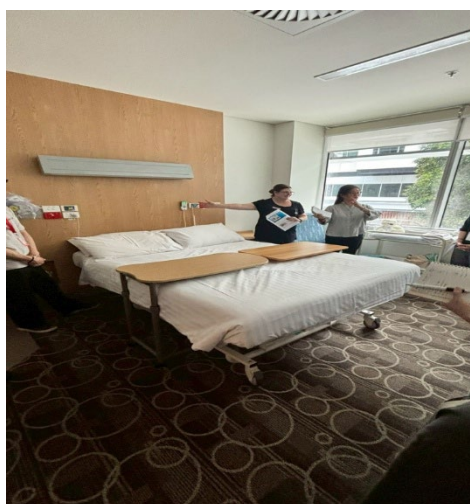
さらに、私達は、英語を上達すべく、日本人同士でもステイ先の家でできるだけ英語で話していました。そのおかげで一緒にステイしていた友人とも仲良くなることができました。



そして現地の学校での薬学の授業では、海外の薬局システムや職種、薬などについて学び、日本とは違う点を多く発見しました。休み時間にはクラスメイトと一緒に、薬学担当の現地学校の先生に日本との違いを話したり、より詳しくオーストラリアの薬学などについて教えてもらいました。

また、休み時間には学校内にあるダーツやビリヤードで遊んでいる生徒に話しかけ一緒にゲームしたり、お互いの出身の国について話したりして、行ったことがない国の食べ物や言語を知ることができてとても楽しかったです。

この時に、「英語を使って新しいことを学ぶ」ということが実現でき、今まで以上に言語や薬学に対する興味が増えました。



二つ目の目標だった、積極的に行動することは達成できたと思います。

特に積極的に行動できた出来事があります。私は学校帰りにオーストラリア最大級のアウトレットに1人で行った日がありました。しかし、スマートフォンの充電が少なく eSIM も使い切ってしまう、翻訳を使ったり、交通機関の時間を調べたりすることができませんでした。オーストラリアの服屋さんで働いている店員さんの愛想は日本と比べられないくらいよく、私の欲しい服の場所や試着することはできるかなど悩みを最大限フル回転して話しかけました。また帰りはバス停でバスを待っていた一般人の方にホームステイ先の最寄りの駅への道を聞いたりしました。私はこの経験から、何事も恐れず自力で挑戦することの大切さを学びました。また、一緒にステイしていた友人と協力すること、困った時、人に助けて頂いたという経験から、人と関わること、自らも積極的に関わっていく事の大切さを学びました。



3. これからの自分について

私は今回の研修を経て、積極的に行動する大切さやまだ自分に足りない部分を見直せ、外国に対しての興味を強く持つことができ、さらにコミュニケーション能力において大きく成長できたと思います。そして海外の薬学や薬局のシステム、薬について多くの学びを得ることができました。この貴重な経験を振り返って、沢山の刺激を受け、自身の進路の選択肢を広げることができたと思います。また、自分の考え方、生活の仕方や行動について見直すことができました。この経験を忘れずにこれからも何事にも挑戦していきたいと思います。オーストラリア薬学語学研修はとても楽しく、忘れられない経験になりました！

